

iMovieによる 動画づくり基礎

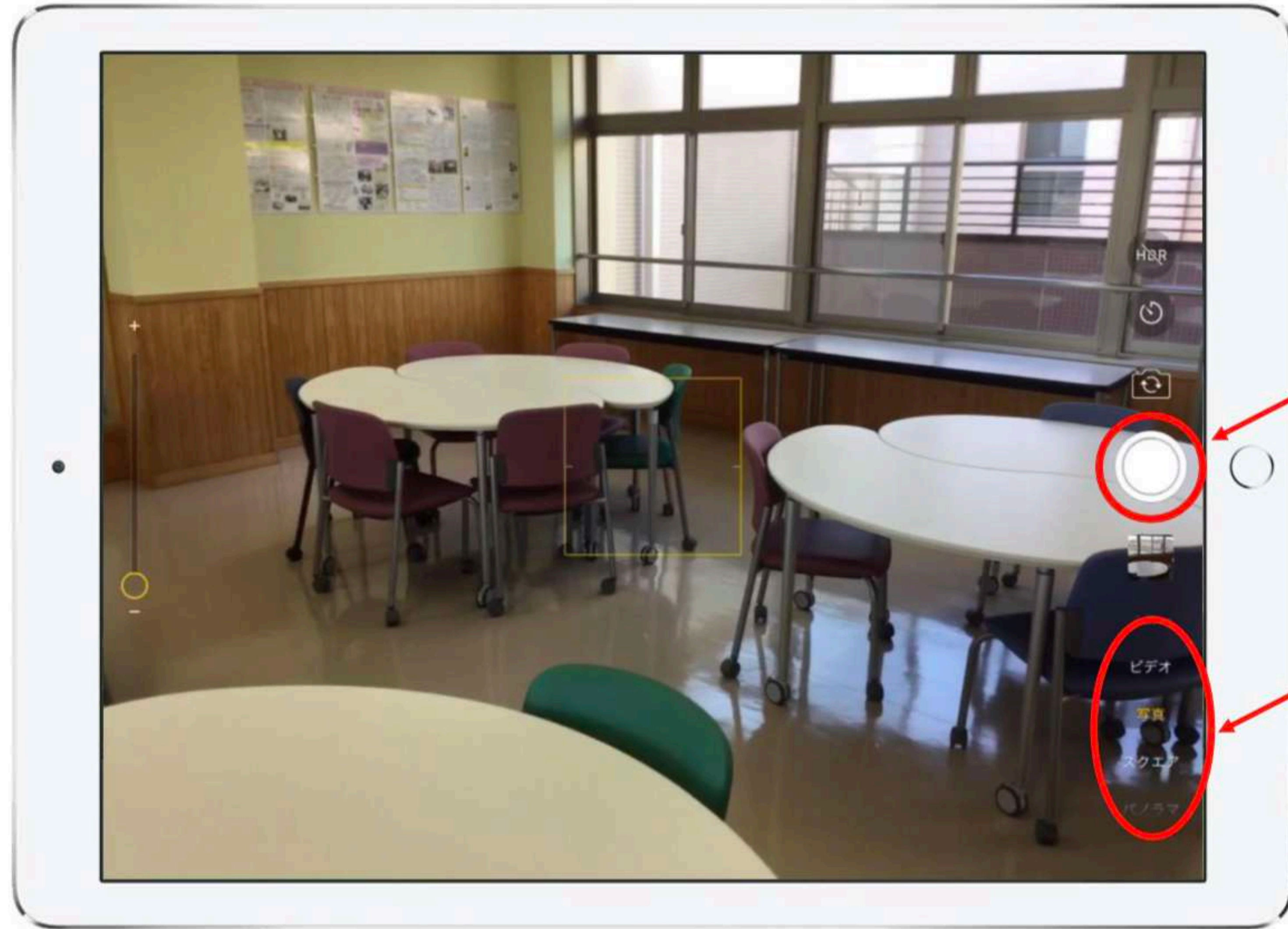


1. カメラで写真や動画を撮る



iPadのホーム画面より「カメラ」のアイコンをタップする。

1. カメラで写真や動画を撮る



シャッターボタン

撮影モードの
切り替えボタン

被写体にiPadを向けてシャッターを切る。
右下のメニューで写真やビデオなど、撮影モードを切り替えることができる。

1. カメラで写真や動画を撮る



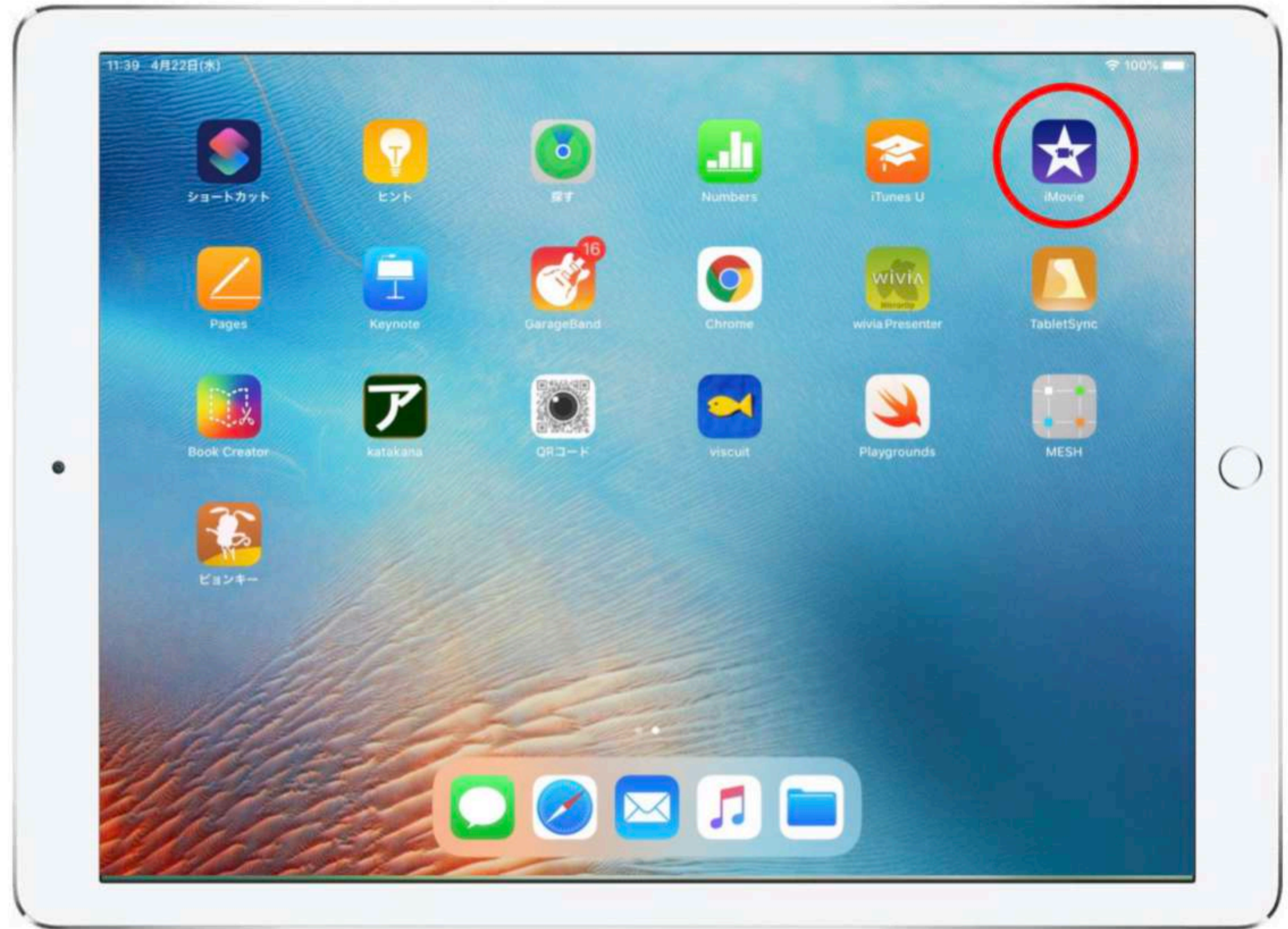
撮影した写真や動画は「写真」で確認できる。

1. カメラで写真や動画を撮る



作る動画の用途に応じて、スタンドを使って作業者視点で撮る等の工夫もできる。

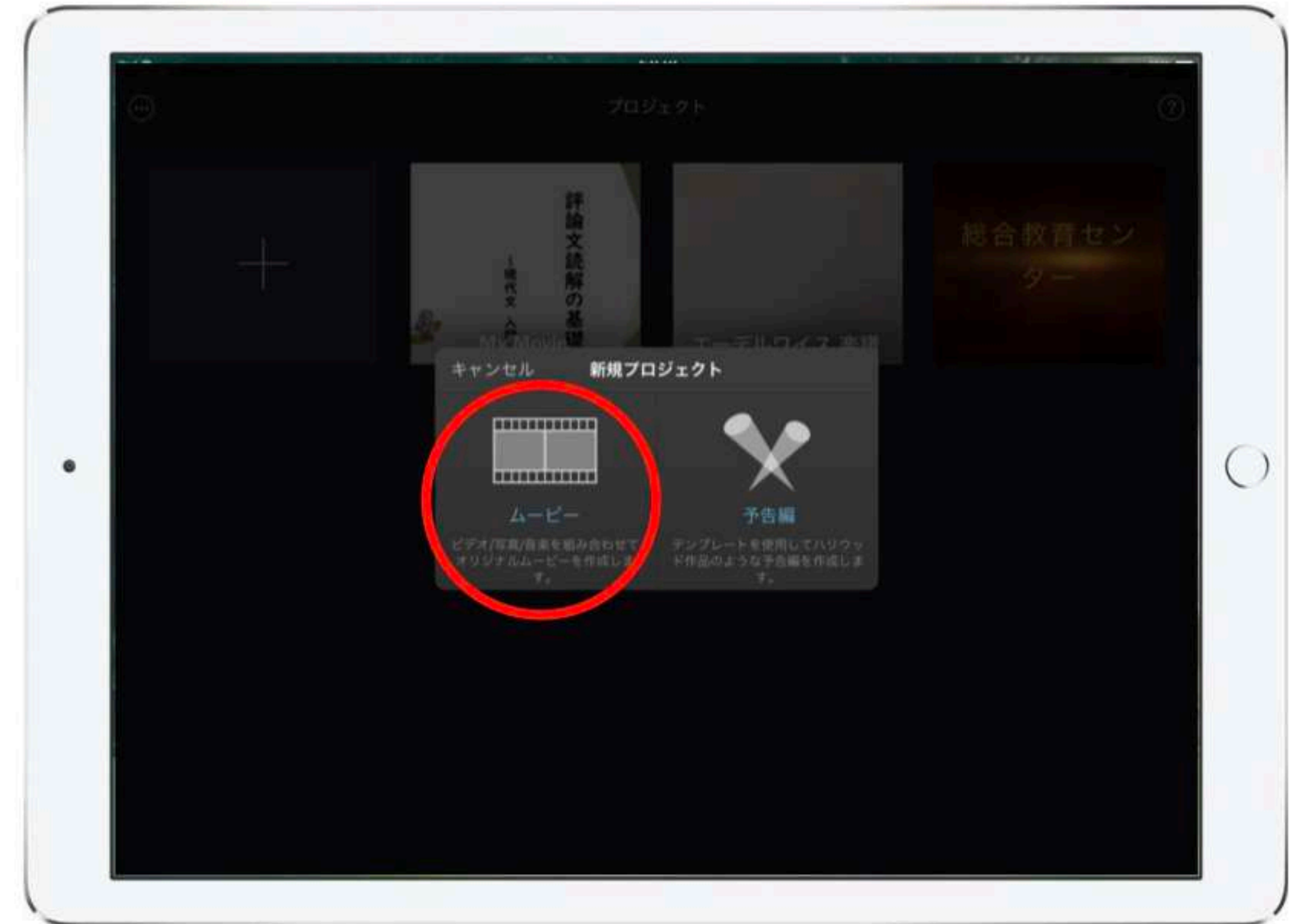
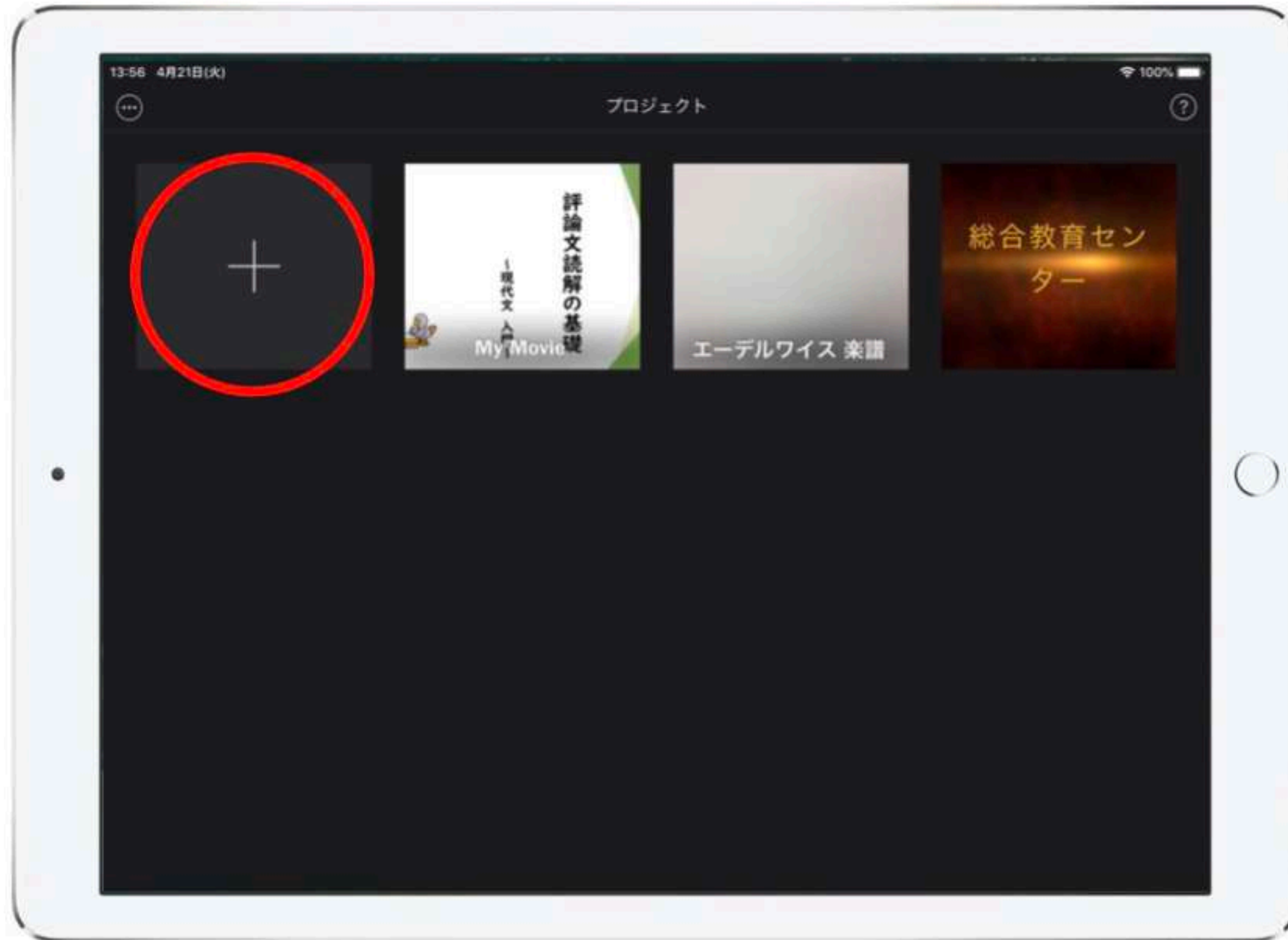
2. iMovieで動画を編集をする



iPadのホーム画面より「iMovie」のアイコンをタップする。

2. iMovieで動画を編集をする

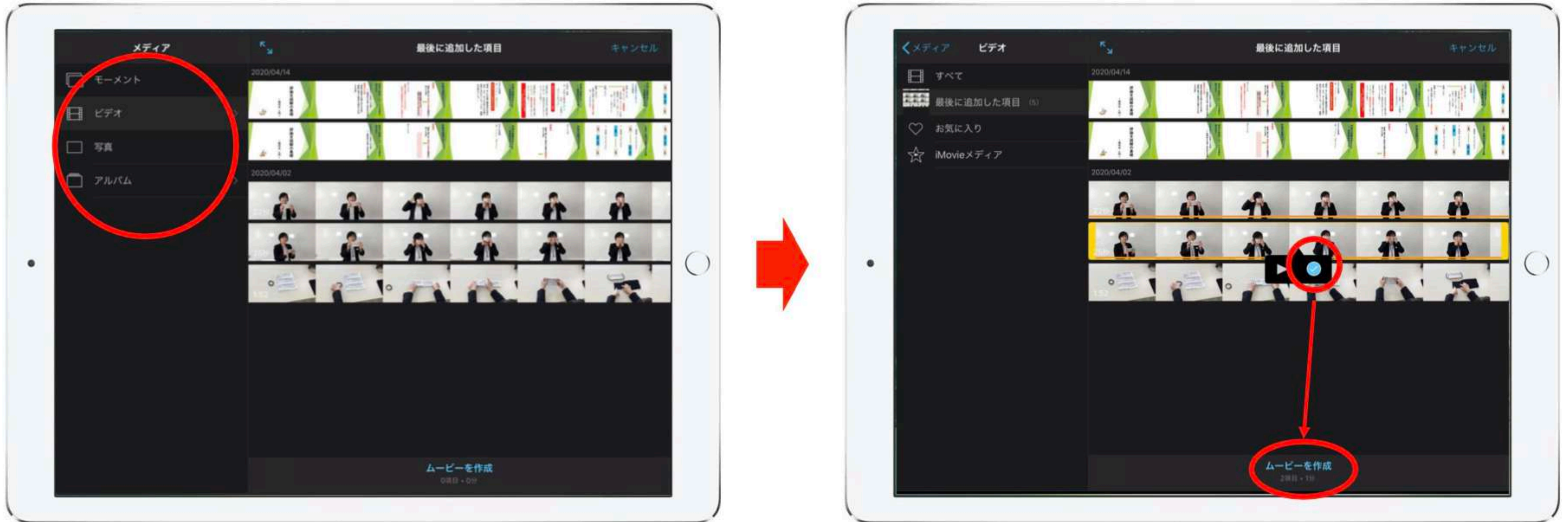
①動画作成の準備をする



iMovieの画面で、「+」→「ムービー」の順でタップする。

2. iMovieで動画を編集をする

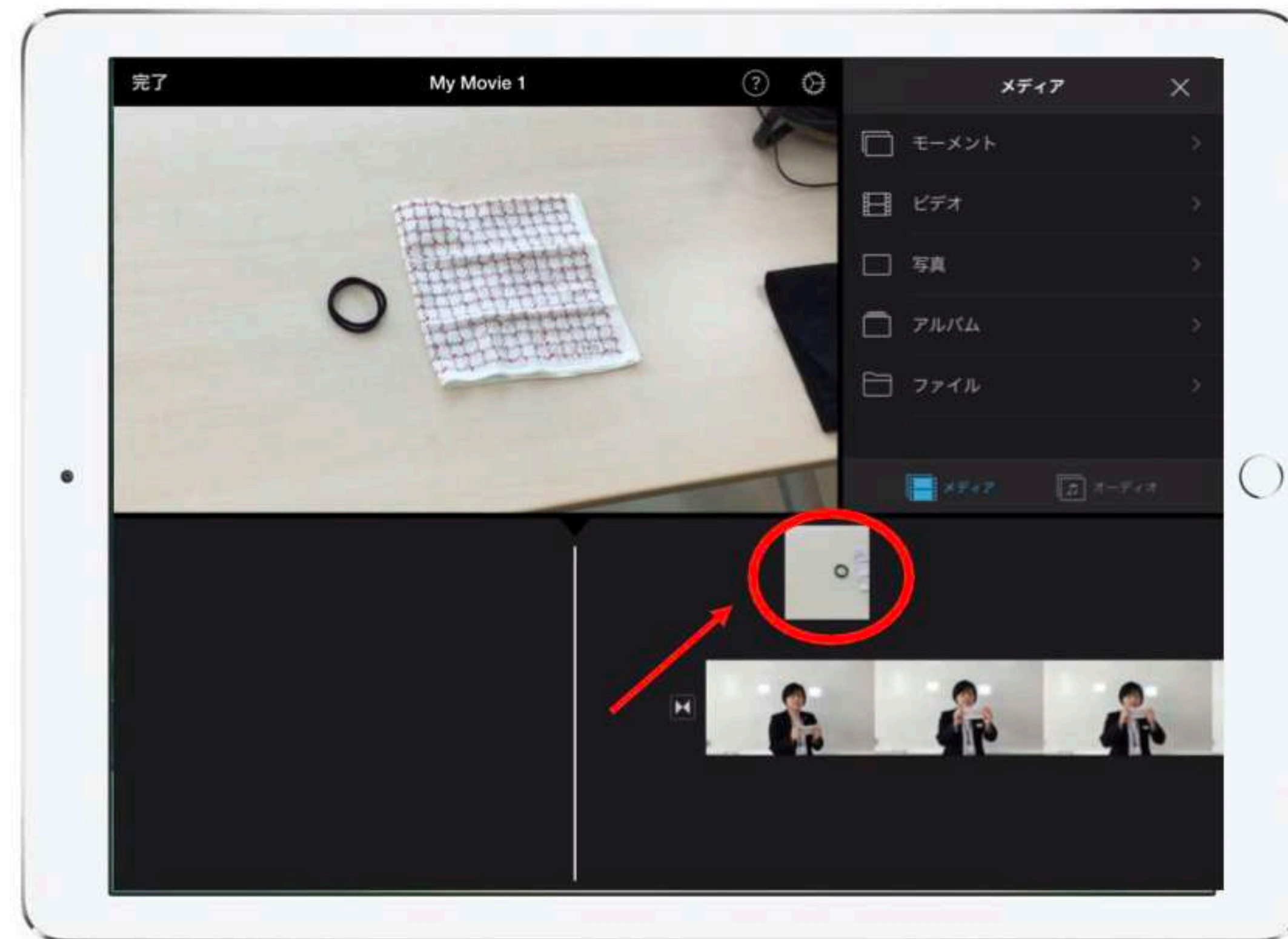
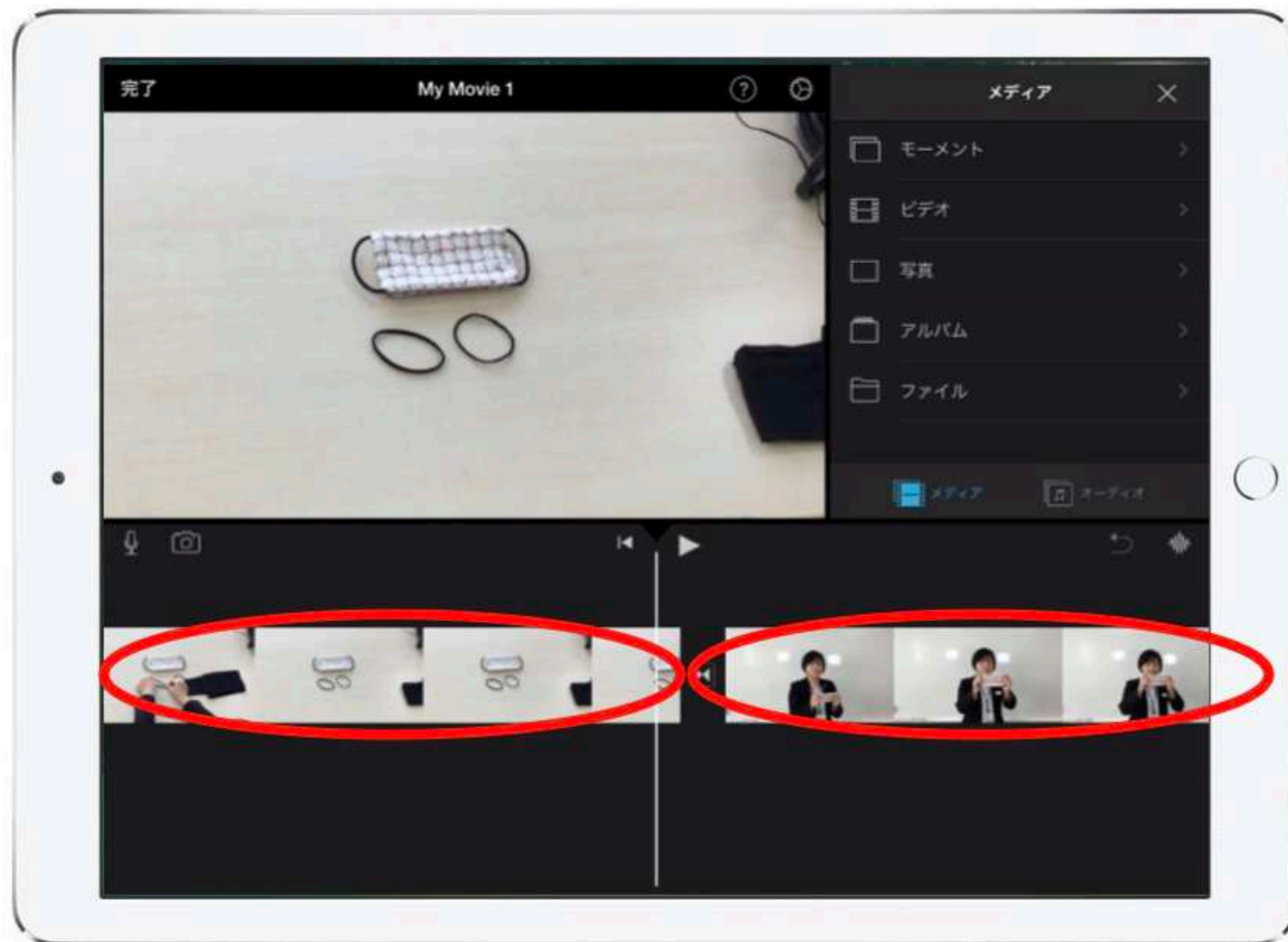
②動画に入れる素材を選ぶ



メディアから、ビデオか写真がタップし、動画に入りたい素材を選択したら「ムービーを作成」をタップする。素材は一度に複数選択することができ、後からでも追加できる。

2. iMovieで動画を編集をする

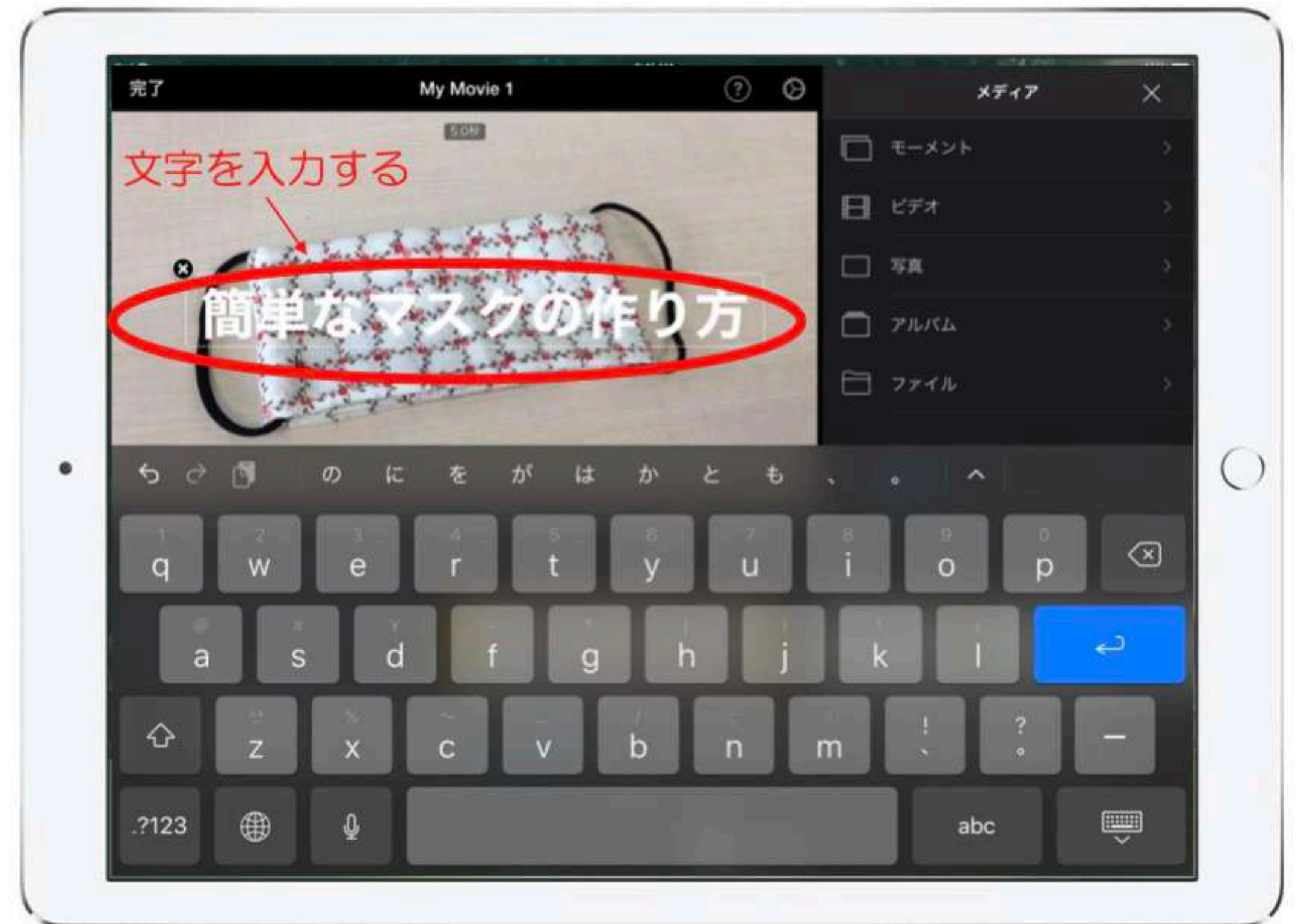
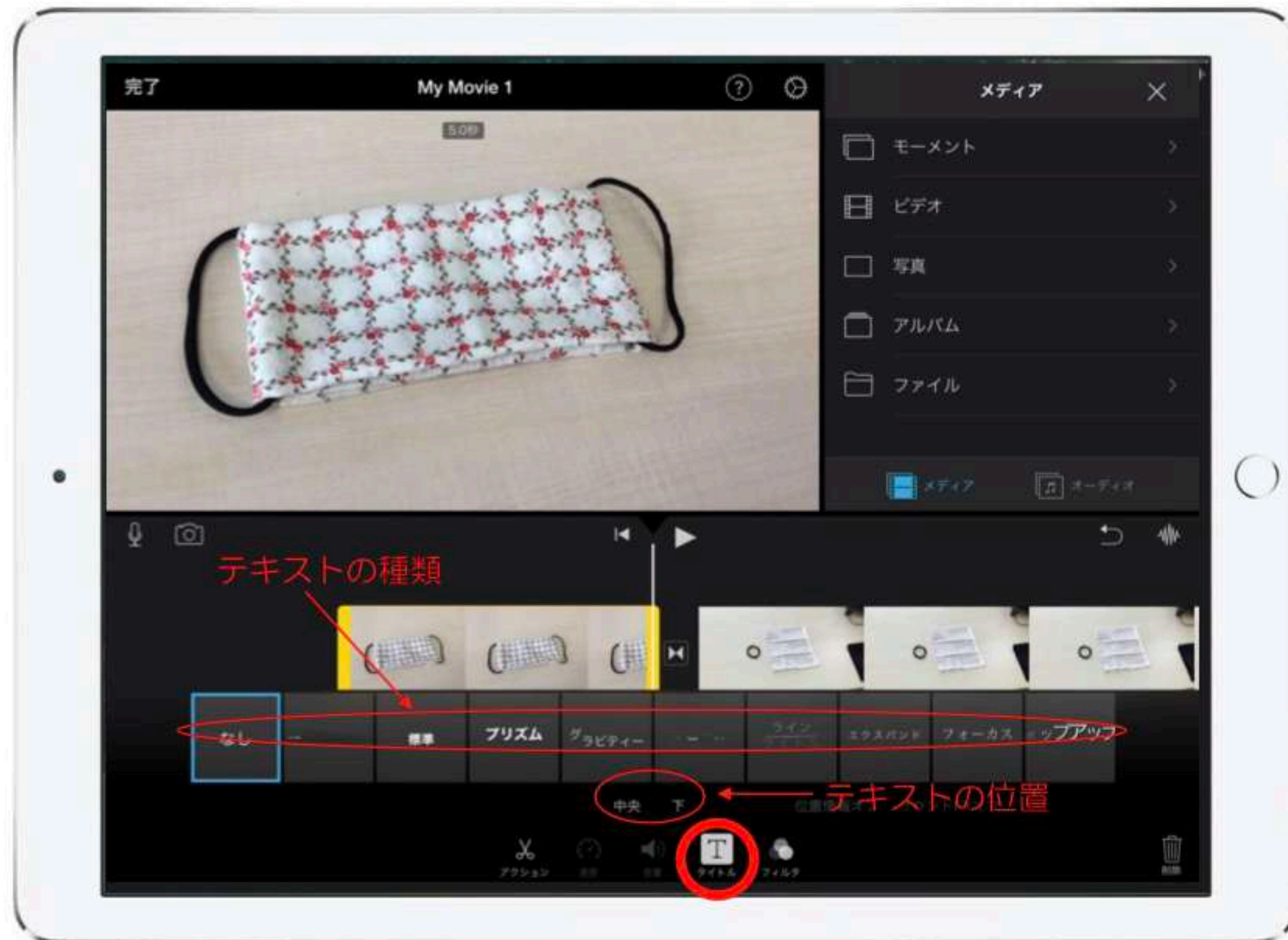
②動画に入れる素材を選ぶ



選択した素材は、iMovieの編集画面に配置される。配置した素材はスワイプすることで、その位置を入れ替えることができる。

2. iMovieで動画を編集をする

③素材にテキストを入れる



テロップ等のテキストを入れる場合は、テキストを入れたたい素材を選択し、画面下中央の「T」のマークをタップする。その後、テキストの種類や配置する位置を指定する。素材の画面に「タイトル」と表示されるので、そこをタップして文字を入力する。



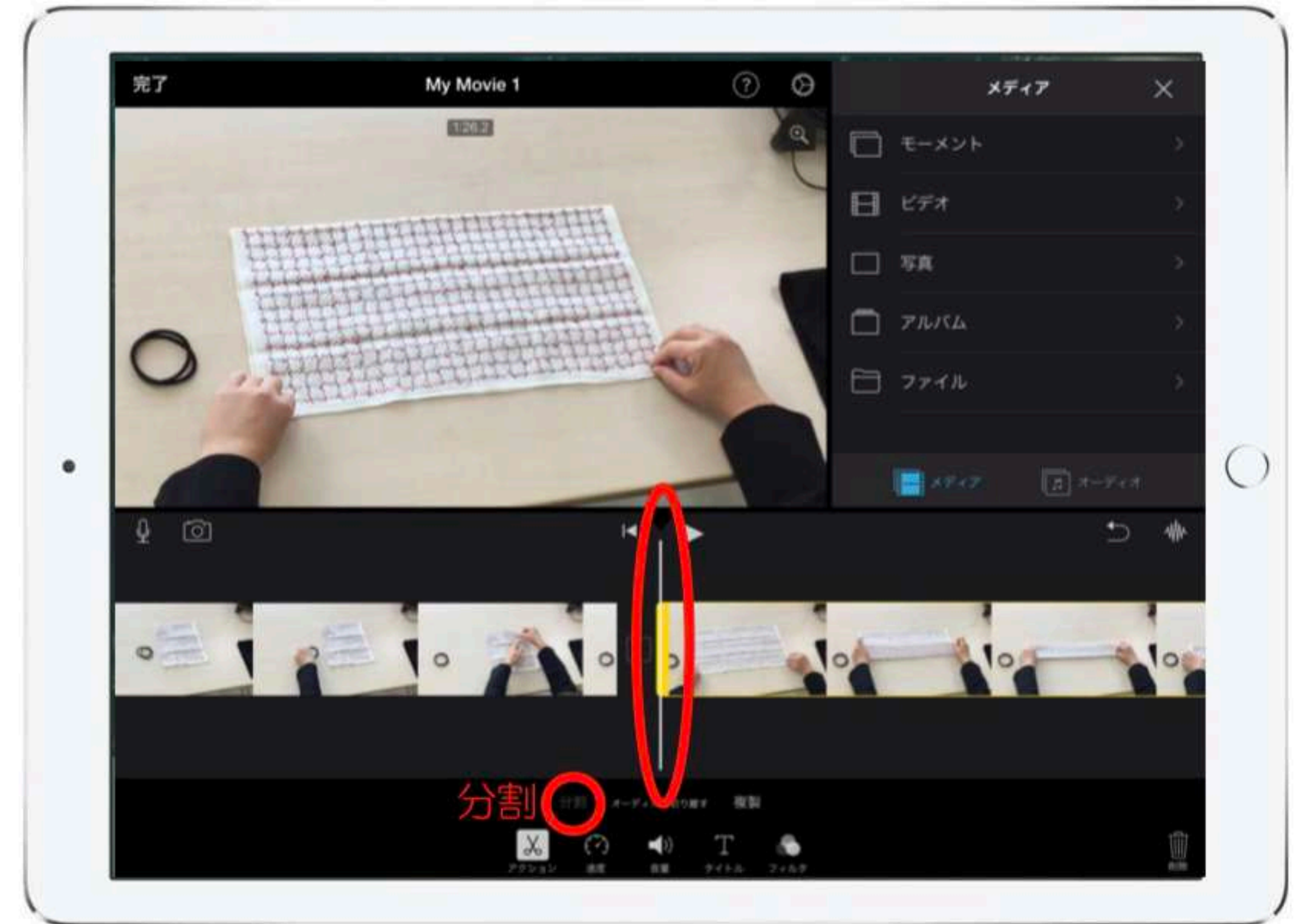
テキストの編集

2020年10月のアップデートにより、テキストがより自由に編集できるようになりました。テキストのテンプレートを選択後、タッチ操作で移動させたり、拡大縮小したりできる。

またフォントや色、シャドウの追加など、細かな編集ができるようになった。

2. iMovieで動画を編集をする

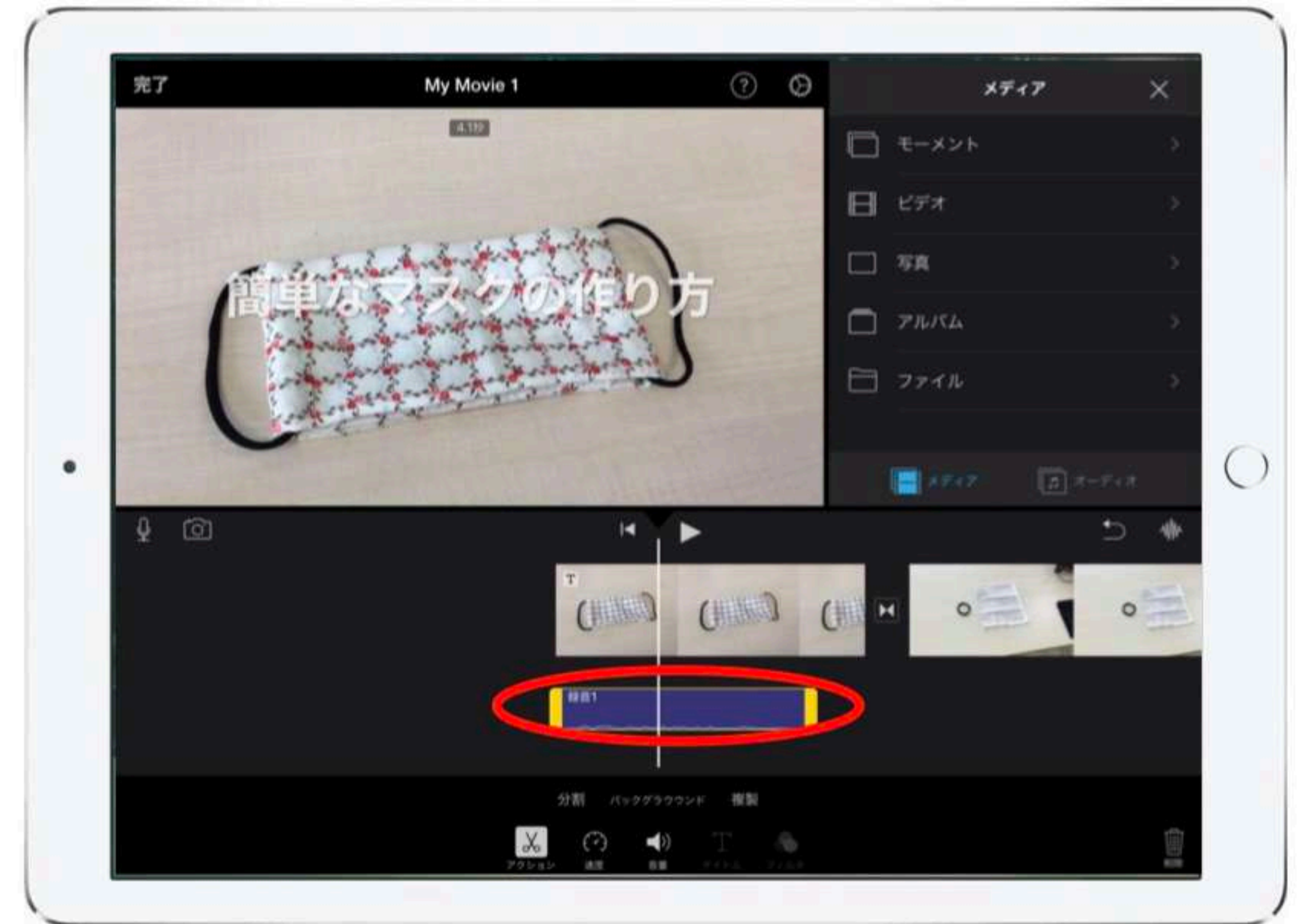
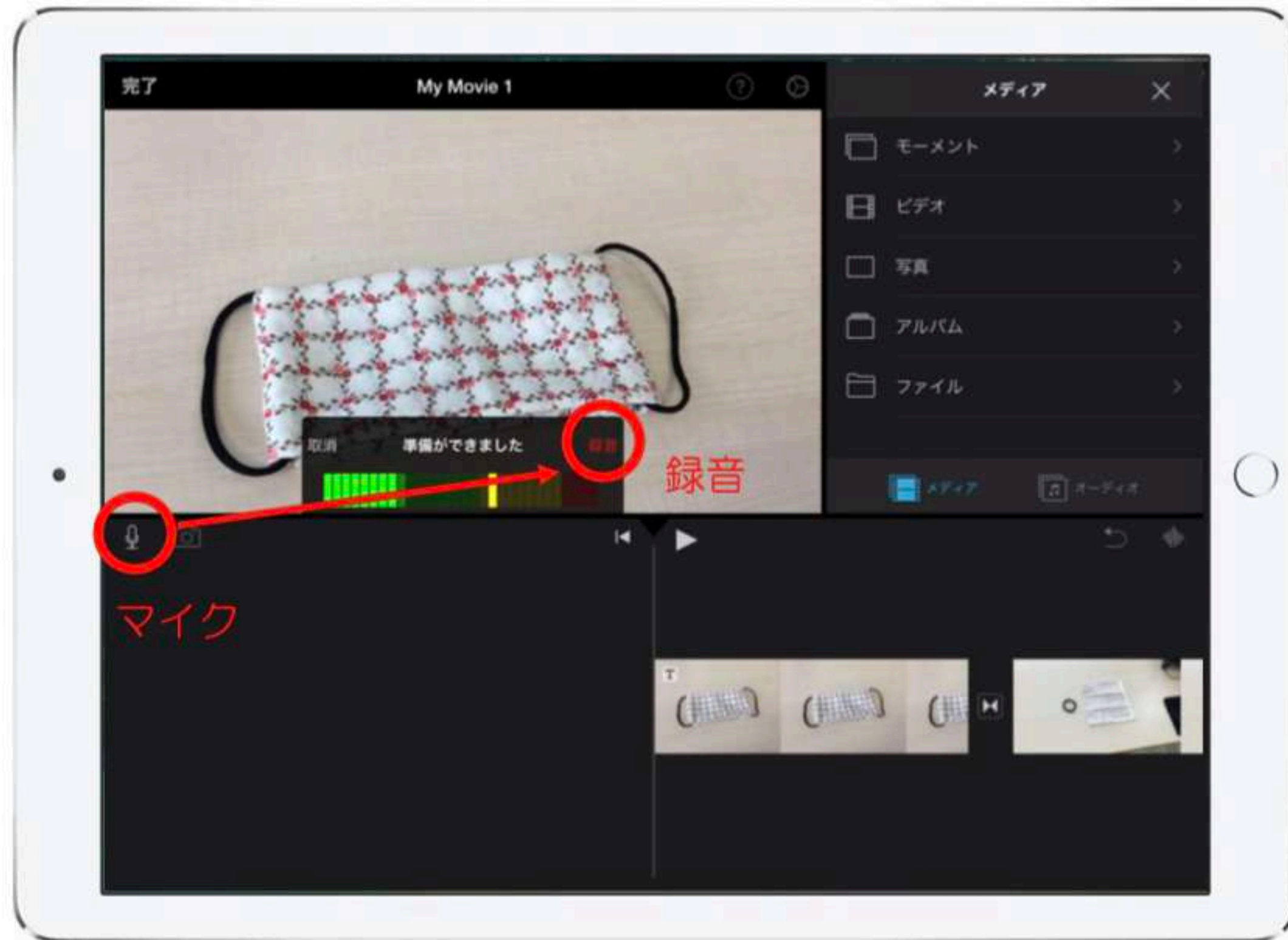
④素材を分割する



素材を分割する場合は、素材を選択して画面下中央の「アクション」をタップする。その後、素材の分割したい位置に印を合わせ「分割」をタップする。素材は分割することでその位置を入れ替えたり、余分な部分を削除したりできる。

2. iMovieで動画を編集をする

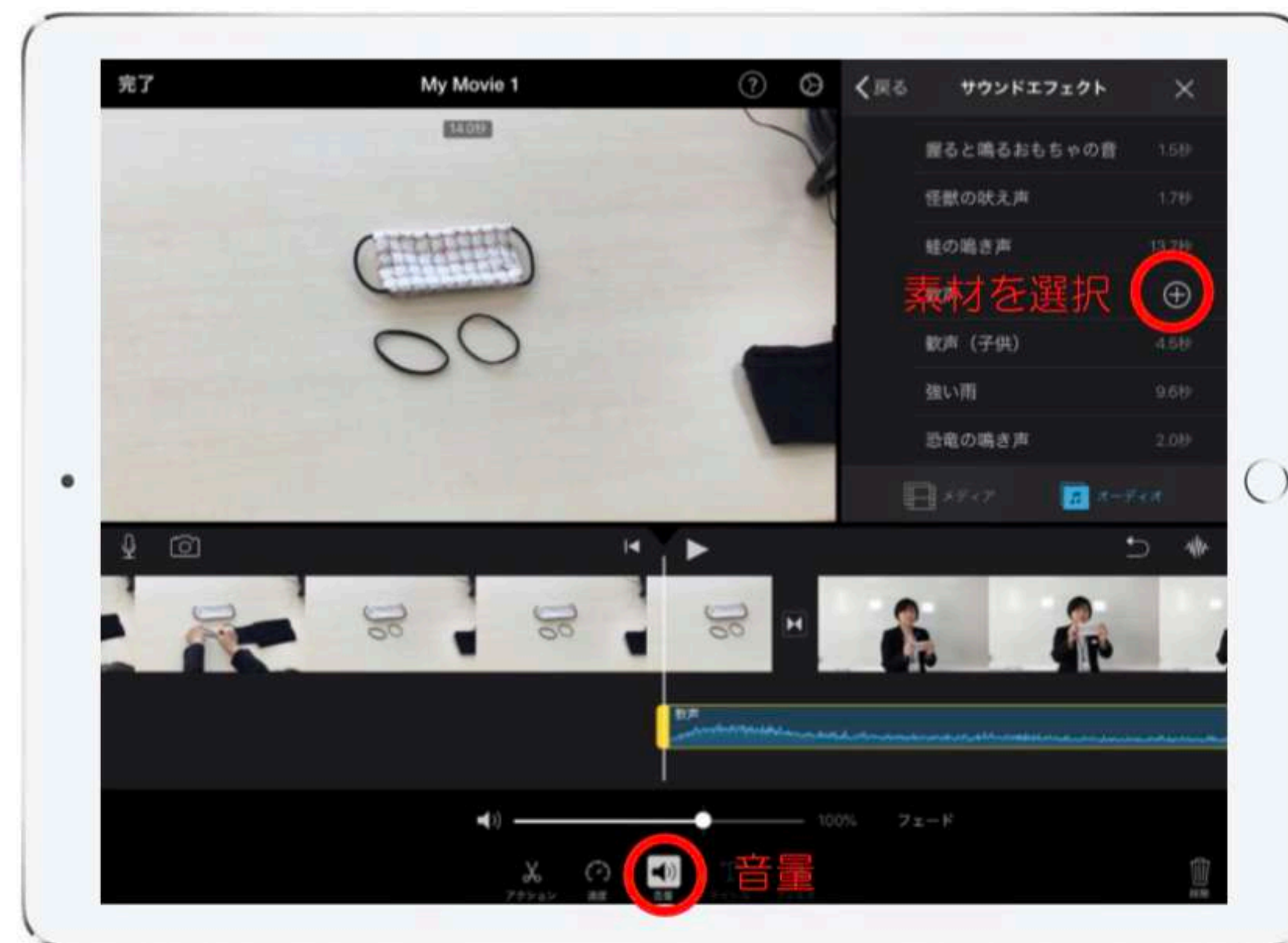
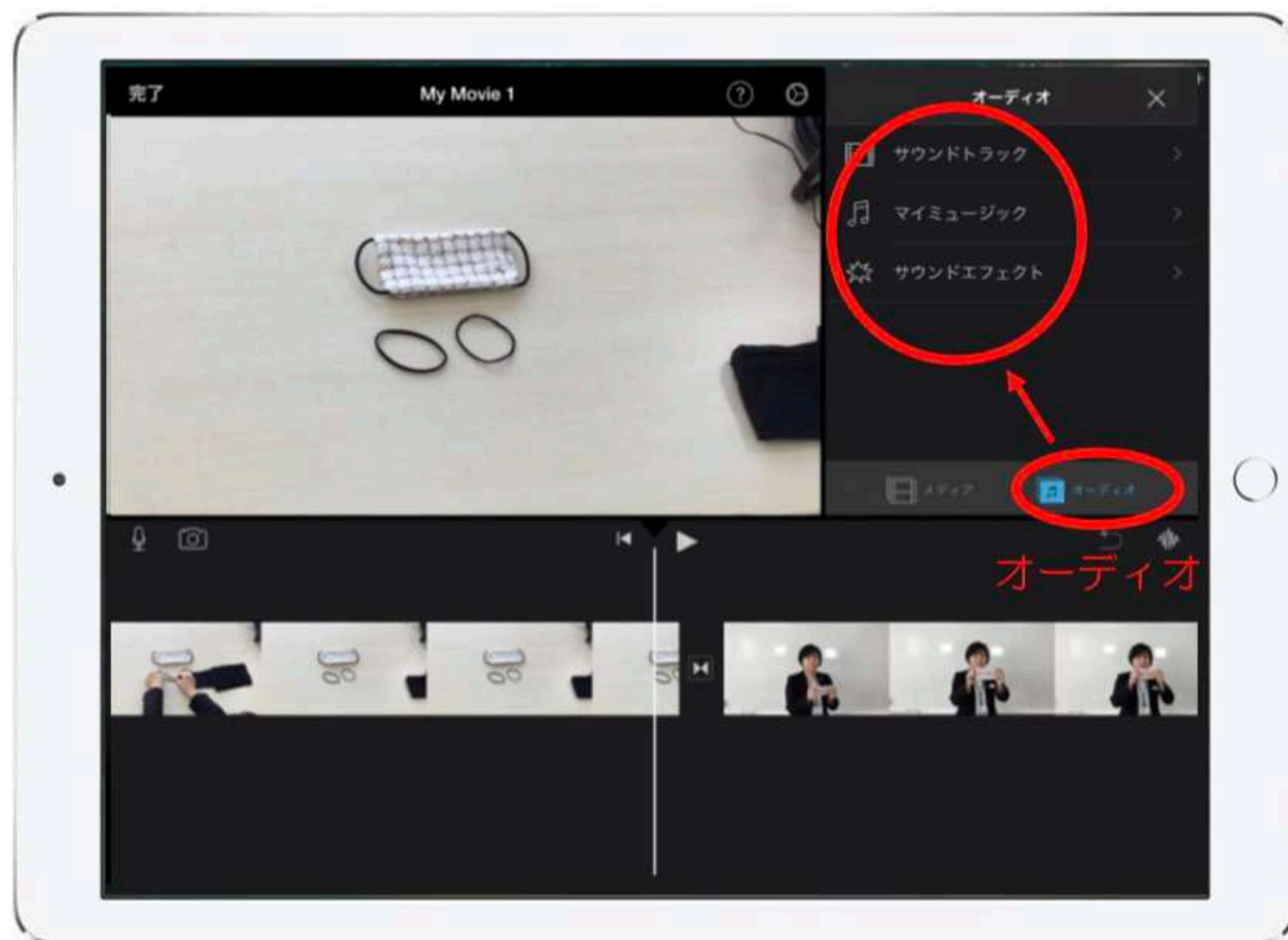
⑤素材に音声を入れる




解説などの音声を入れる場合は、画面左の「マイク」→「録音」をタップして、iPadに向けて話して録音する。録音された音声は動画等の下に配置される。音声はその他の素材同様、位置を変えたり分割したりして編集できる。

2. iMovieで動画を編集をする

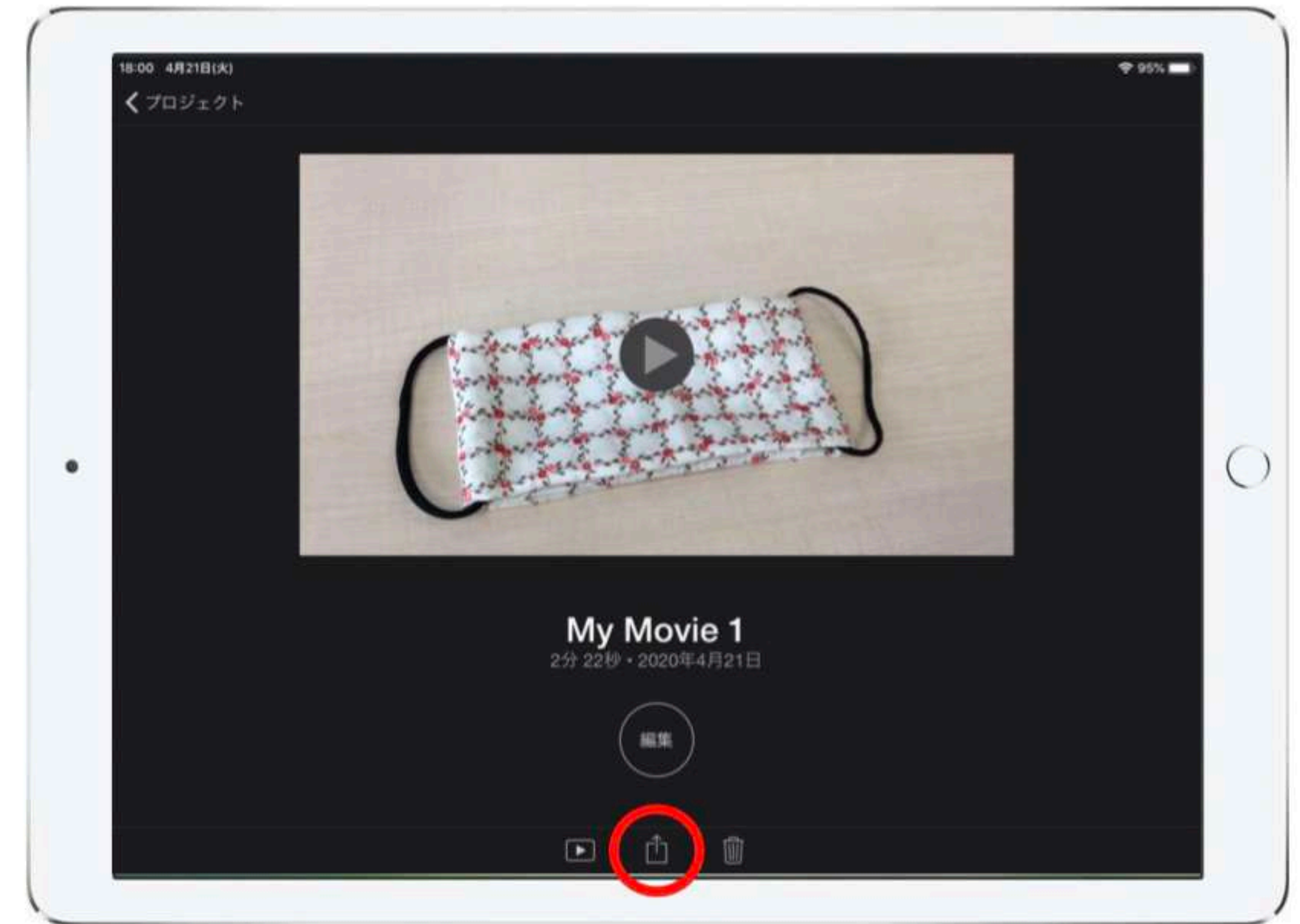
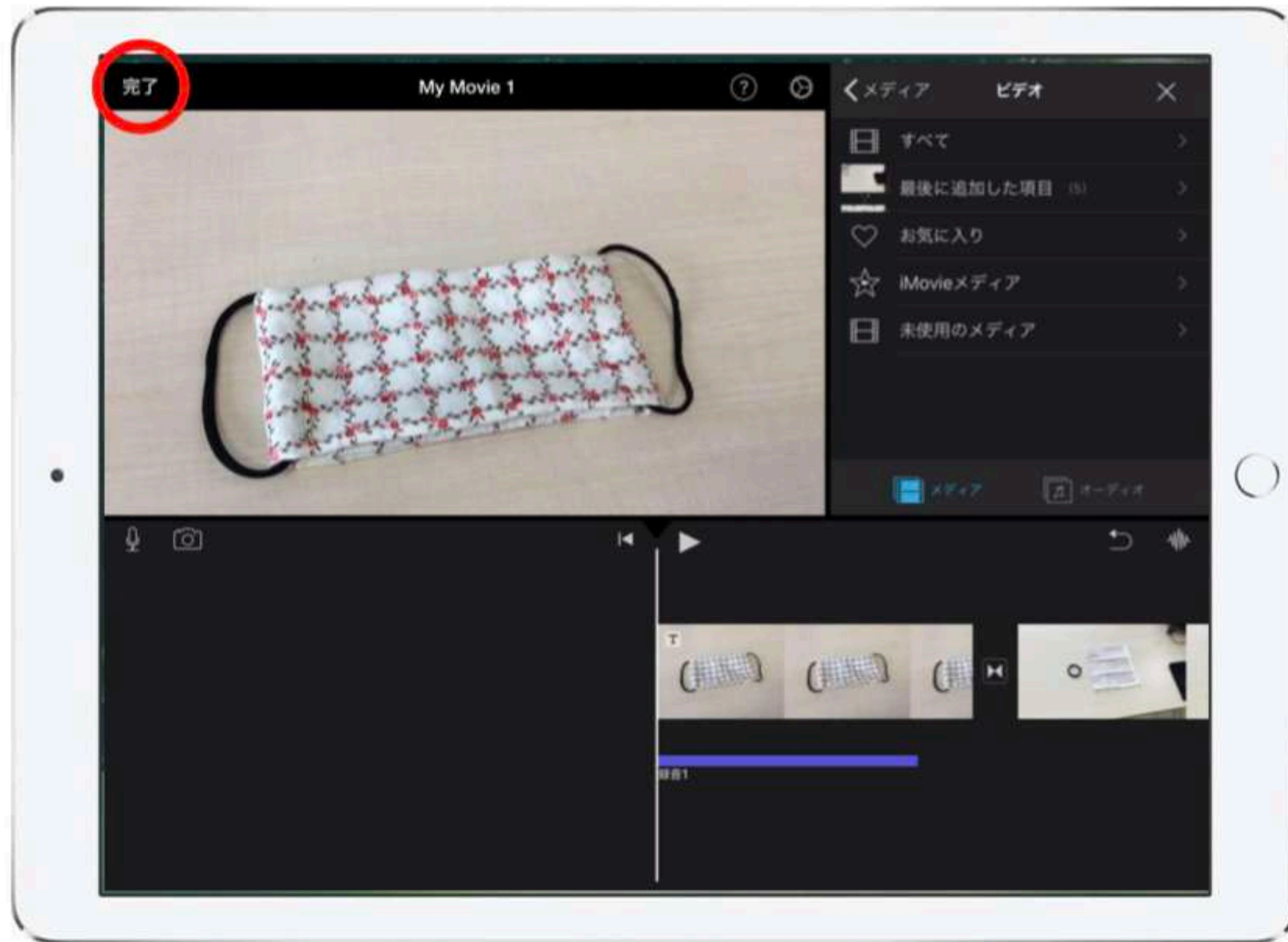
⑥素材にオーディオを追加する




サウンドトラックやサウンドエフェクトなどを追加する場合は、「オーディオ」から「サウンドエフェクト」等をタップする。その後、必要な素材を選択したら「+」マークで素材を追加する。追加したオーディオ類はその他の素材同様編集することができる。各素材の音量は、画面下の「」で音量を調整できる。

2. iMovieで動画を編集をする

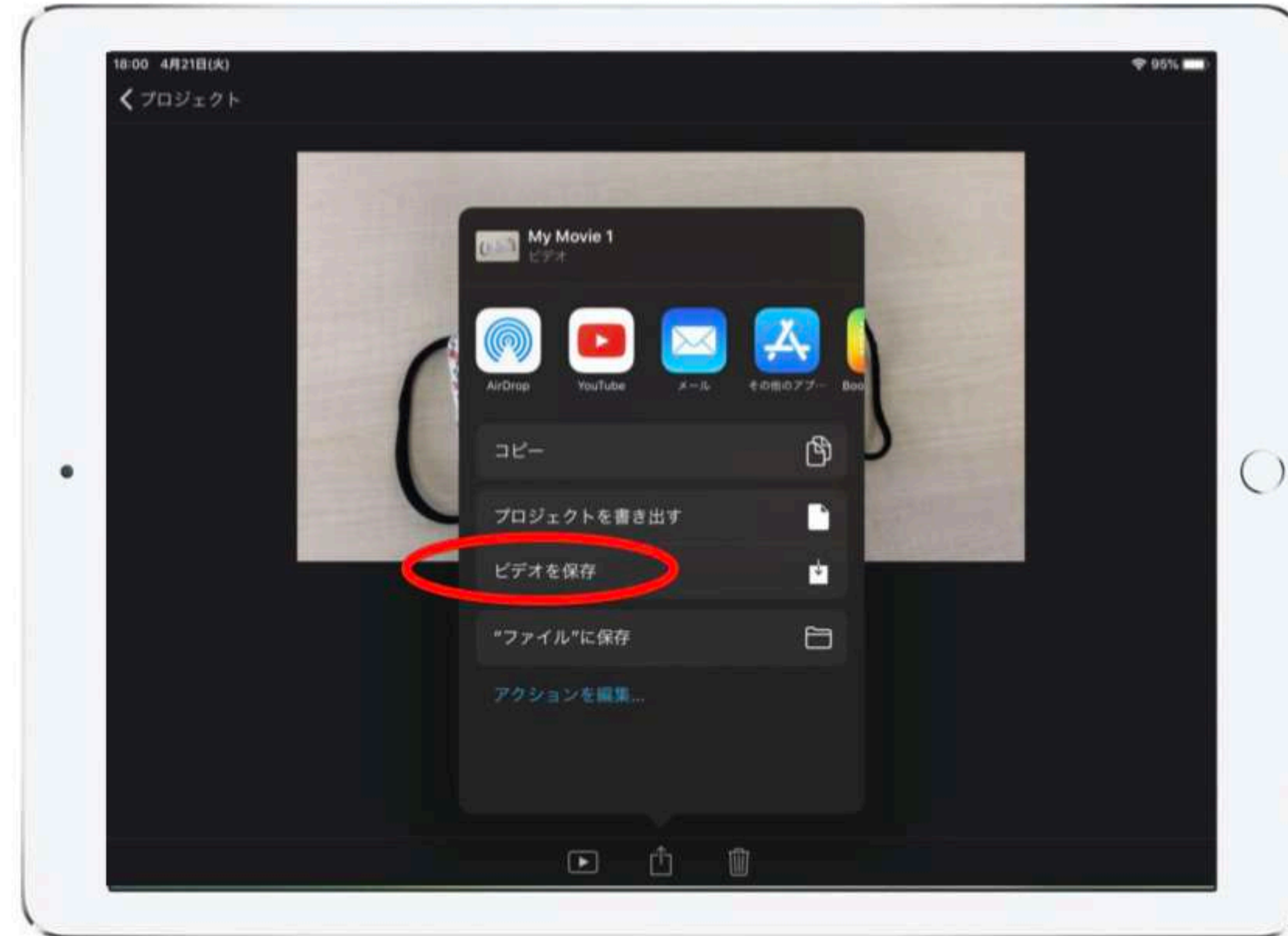
⑦動画を書き出す



編集が完了したら、画面左上の「完了」をタップして編集画面を閉じ、その後の画面の下中央にある「」をタップする。

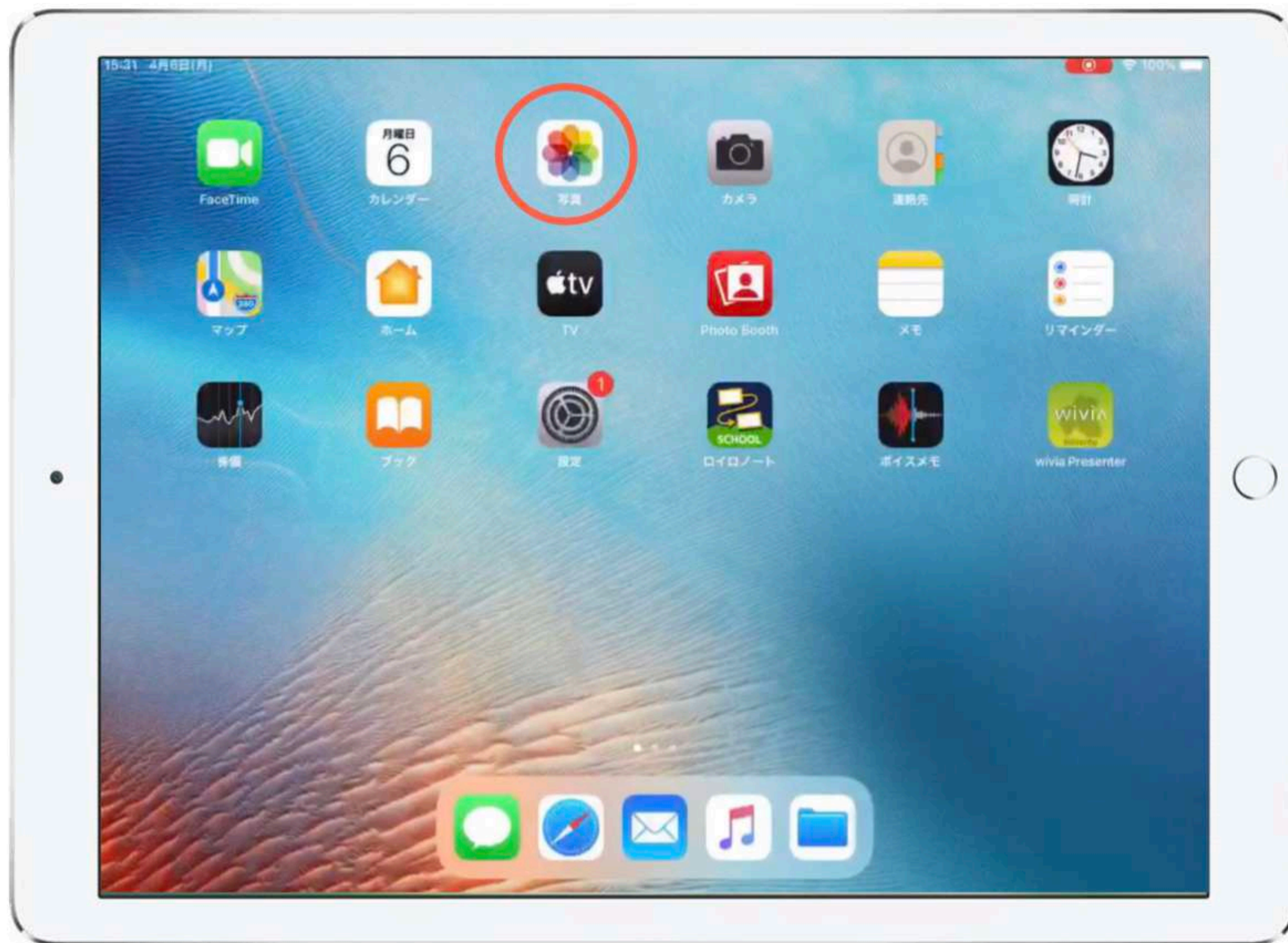
2. iMovieで動画を編集をする

⑦動画を書き出す



「ビデオを保存」をタップすると動画の書き出しが開始される。

3. 完成した動画を確認する



書き出した動画は「写真」で確認できる。

*今回はiPadの「カメラ」と「iMovie」の基本的な機能を紹介しました。